

諸外国の合計特殊出生率の推移

- 我が国の出生率を諸外国と比較すると、ドイツや南欧・東欧諸国、アジアNIES とともに、国際的にみて最低の水準。
- また、2006年以降の出生率は、横ばいもしくは微増傾向だが、2018年も1.42と依然として低い水準にあり、長期的な少子化の傾向が継続している。

